

広報おうむ

The Public Relations Magazine Vol.981

OUMU

5

2013



Photo : 風にたなびく鯉のぼり

まちづくりの経営指針

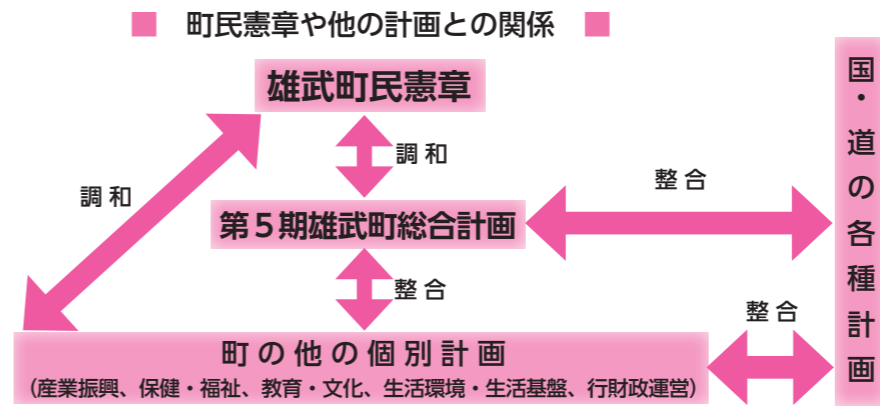
第5期総合計画後期基本計画がスタート




平成20年度を始期とする第5期雄武町総合計画が折り返しを迎え、本年4月から後期基本計画がスタートしました。後期基本計画は平成25年度～29年度までの5カ年計画で、この間のいわば「まちづくりの経営指針」となるものであり、産業・福祉・教育・環境・協働の5分野で政策目標を掲げています。

計画策定にあたっては、町民の皆さんにご協力をいただきました「まちづくりアンケート」や町民各位による「策定審議会」での議論や答申内容を踏まえ、昨年12月議会に上程、審査特別委員会に付託され、本年3月議会において議決されました。後期基本計画の特色は、「町民憲章」を最上位に掲げ、自然や先人の遺産、産業、観光資源などを今まで以上に生かしていくため、憲章に定められている5つの行動規範の実践によって、一歩一歩着実に、未来につながるまちづくりを進めていくことを大前提としています。

後期基本計画書は町ホームページで公開しています。財務企画課にも備え付けているほか、希望者には郵送もいたします。

◎財務企画課企画調整係
◎総合計画ホームページ
町トップ→行政→総合計画



| 政策目標 | 基本施策 (めざす姿) | 【主な基本施策指標】 | |
|---|--|--|-----------------|
| | | 平成23年度実績 | 平成29年度目標 |
| 3 のびやか・雄武 ～教育・文化の振興～  | 12 学校教育の充実 (意欲をもった子どもたちが育つ) | 【1日当たり1時間以上勉強している中学3年生】 28.6% (全道63.9%) | 65% |
| | 13 生涯学習・生涯スポーツの推進 (活動を楽しみ、まちづくりに還元) | 【週に1回以上スポーツ活動を行う町民の割合】 48.7% | 70% |
| | 14 芸術・文化の振興 (意欲的な文化活動、新たな地域文化) | 【町内での芸術文化鑑賞機会の年間延べ回数】 4.8回 | 10回 |
| 4 うるおい・雄武 ～生活環境・生活基盤の充実～  | 15 環境の保全 (自然の循環メカニズムの保全、美しいまち) | 【1人1日当たりの家庭ゴミ排出量】 848g | 780g |
| | 16 交通体系の整備 (道路環境の向上・公共交通の確保) | 【紋別～羽田直行便運航期間】 9ヵ月 | 通年 |
| | 17 上・下水道の整備 (水の安定供給、排水の適切な浄化) | 【合併浄化槽補助延べ件数】 - | 35基 (25～29年度) |
| | 18 住環境の整備 (良好な住宅の確保、公園充実) | 【町営住宅立替戸数】 32戸 (20～23年度) | 38戸 (25～29年度) |
| | 19 消防・救急・防災体制の強化 (地域ぐるみで安心な備え) | 【自主防災組織数】 1組織 | 35組織 |
| | 20 防犯・交通安全の推進 (犯罪や事故のないまち) | 【交通事故発生件数】 5.8件 (20～23年度平均) | 0件 |
| | 21 情報通信網の整備・充実 (情報を生活や産業振興に活用) | 【町ホームページの年間アクセス回数】 89,668件 | 150,000件 |
| | 22 町民主体のまちづくりの推進 (連帯感と情熱あふれる地域づくり) | 【各種委員会への公募委員人数】 2人 | 10人 (25～29年度累積) |
| 5 ささえあい・雄武 ～協働によるまちづくりの推進～  | 23 多様な交流の促進 (多様な分野で交流が進む) | 【国際・地域間交流の満足度】 14% | 20% |
| | 24 効果的・効率的な行政経営 (町民本位の自立した行政経営) | 【地方税収納率】 91.5% | 93% |

5つの政策目標と24の基本施策

| 政策目標 | 基本施策 (めざす姿) | 【主な基本施策指標】 | |
|---|-------------------------------|------------------------------------|------------------|
| | | 平成23年度実績 | 平成29年度目標 |
| 1 はつらつ・雄武 ～地域産業の振興～  | 1 農業の振興 (わが国の食料供給基地の一翼) | 【農業生産額】 38億円 | 45億円 |
| | 2 林業の振興 (百年先を見据えた地域林業) | 【森林認証取得面積】 5,288ha | 10,000ha |
| | 3 水産業の振興 (雄武ブランドとして高い評価) | 【漁業生産額】 46億円 (20～23年度平均) | 50億円 (25～29年度平均) |
| | 4 商工業の振興 (高品質の生産・建設、市場拡大) | 【製造品出荷額等】 128億円 | 150億円 |
| | 5 観光の振興 (観光客が堅調に増加) | 【年間観光入り込み客数】 11.8万人 (20～23年度平均) | 15万人 |
| 2 めくもり・雄武 ～保健・医療・福祉の充実～  | 6 保健・医療の充実 (医療確保・元気な住民が増加) | 【特定健康診査の受診率】 32.9% | 60% |
| | 7 高齢者支援の充実 (高齢者が安心・いきいき) | 【生きがいを持って生活している高齢者】 74.1% | 80% |
| | 8 子育て・子育ての充実 (地域全体で子育て) | 【保育所の保育内容満足度】 未調査 (18年度実績80%) | 90% |
| | 9 障がい者支援の充実 (障がい者が自立・いきいき) | 【障がい者支援の満足度】 17% | 25% |
| | 10 地域福祉の推進 (誰もが地域で自立・安心) | 【社会福祉協議会ポアンティア登録者数】 40人 | 80人 |
| | 11 社会保障制度の充実 (制度の安定した運営) | 【国保被保険者1人当たり医療費】 280,845円/年 | 現状維持 |

計画推進にあたって

雄武町長 中川原 秀樹



私のまちづくりに対する基本理念は、これまでさまざまな場面で申し上げてきましたとおり「郷土愛に燃え、明るく豊かなまちづくり」です。この度スタートしました後期5カ年計画は、私が町長就任以来、初めての長期計画であり、前期計画の継続を基調としつつも、山積する懸案事項を「検討」から「実行」に切り替えて推進していくための政策集となるものがあります。

また、策定にあたりまして、町民の皆様からアンケートや審議会、パブリックコメントなどを通じさまざまなご意見・ご提言を頂戴しましたこと、あらためて感謝申し上げます。

さて、めまぐるしく変化する世界情勢の中で我が国が発展するために、地方が果たすべき役割とは一体何でしょうか。豊かな自然がもたらす国土涵養や国民の

胃袋を満たす食料生産基地など、最も重要な機能を備えているにも関わらず、過疎化や少子高齢化は地方から深化しております。これを何としても食い止めるのが私どもの重要な使命の一つであると考えます。

そのためには、今ある第1次産業ならびに商工業の振興策が必須であることは言うまでもありません。そして、今なお町の発展に尽くされておられます高齢者の皆さんが夢を持ち、安心して暮らせる環境や、出生率向上につながる子育て・教育環境づくりを進めていく必要があると強く認識しております。

私は、まちづくりの特効薬を探す前に、まず私たち町民が郷土への愛着を深め、日々の生活に今よりも少しだけ汗を流し、知恵をしぼっていく。その積み重ねが町全体の底力になるものと考えております。

本計画は今スタートしたばかりです。今後さまざまな時局に柔軟に対応し、雄武町が秘めている力を発揮させていくため、町民の皆さんがまちづくりに参画できる機会を広げ、町民・議会・行政が協働して共に考えるまちづくりを進めてまいりますので、なお一層のご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。